

# 岩手

## ◆盛岡電友会

### ◎定期総会開催

平成27年4月16日エスポワールいわてにおいて、会員88名の参加により平成27年度盛岡電友会総会を開催しました。

ご来賓としてNTT東日本東北岩手支店藤原総務課長を始め、NTTドコモ東北支店池田岩手支店長、NTTファシリティーズ岩手支店長にご臨席たまわりました。

冒頭、澤田会長から「平成26年度盛岡電友会各種サークル活動及び行事への会員参加の謝意と会員の減少を食い止めるため、退職予定者等へ声掛けのご理解とご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。



定期総会模様

ご来賓を代表して藤原総務課長から「光コラボレーションの展開として、今までできなかった分野への進出。震災からの復興。NTTブランドの信頼と安

心に責任を果たして行きたい」とのご挨拶がありました。

続いて物故会員への黙祷の後、議長に百目木忠志さんを選出して議事に入り、平成26年度活動報告・会計報告及び平成27年度活動計画・予算のほか役員を選任について提案がなされ、満場一致で承認されました。

新役員は、次のとおりです。

理事 工藤 巖 熊谷清壽 畠山謙一

総会終了後、岩清水裕悦理事の司会で67名の参加を得て懇親会を開催しました。和井内和夫さんの乾杯の音頭のあと、会員相互の情報交流により旧交・親睦を深め、盛会の内に終了となりました。

### ◎NTT・OB交流会開催

退職者実行委員の企画によるNTT・OB交流会が平成26年11月5日市内のエスポワールいわてで盛大に開催されました。

ご来賓に佐藤善通NTT東日本岩手支店長と幹部の皆様、勤続25年在職表彰者2名、NTTグループ会社4社の支店長、そして三浦NTT労組岩手分会長の13名をお迎えし、退職者の参加者72名との交流会の場を設け、懇親を深めました。

会の冒頭これまでの物故者に対し、黙祷をささげ、ご冥福を祈りました。

ついで澤田会長の主催者挨拶、佐藤支店長のご祝辞をいただき、鈴木芳蔵さんの乾杯の発声で懇親会が始まりました。

昨年まで「電信電話記念日を祝う会」として開催していましたが、今年は名称も一新し、NTTインフラネット社と現役の電信電話記念日勤続25年表彰者を加えて「NTT・OB

交流会」としました。



NTT・OB交流会模様

出席のNTT・OBは、NTTグループ様の事業動向や現役の皆様活躍に耳を傾け、かつての自分に重

ね合せ、職場のみなさん方との昔話に花を咲かせながら、予定された2時間余りが瞬間に過ぎ去り、来年の再会を誓いあいました。

### ◎サークル活動

#### (1) グラウンドゴルフ同好会

平成26年度の総括として11月6日繋温泉ホテル大観にて納会を行いました。納会に先立ち御所湖広域公園グラウンドにて納会試合を15名の参加で行いました。

今年度、4月30日、5月7日、5月14日連続で小野寺靖雄さんが3日だけのホールイン

ワン即賞を獲得。また、10月30日には長谷川信行さんが2ラウンド(1H、6H、8H)7打でダイヤモンド賞を獲得し、当日5個のホールインワンに輝きました。

当年度成績

優勝 男子 長谷川信行 19・42打  
女子 吉田 キミ 20・69打  
準優勝 男子 佐々木博実 19・99打  
女子 斎藤 通子 21・20打  
ホールインワン賞 男子 佐藤 国雄 24個  
女子 畠山 桂子 22個

以上について、それぞれ表彰を行った後、盛大な懇親を深め有意義に過ごしました。

(2)ゴルフサークル

26年度は3月15日の総会からスタートしました。

年間活動回数は10回で総参加人数は、308人で毎回33名を超える参加者で盛大な活動となりました。今年も参加者は、盛岡・二戸・宮古・大船渡・平泉・一関・水沢・北上・花巻・鹿角(秋田)の各地からのゴルフ好きが集まり、美しい大自然と緑の芝生の中で楽しく開催しております。開催状況及び参加者は下記のとおりです。今年の特徴として7月の台風、8月の雷雨と天候にめぐまれず特に7月は台風の直撃により中止となつてし

まいりました。

一方、28年目を迎える秋田・青森・岩手北三県大会コンペは5月30日に岩手県の南部富士CCCで、総勢37名で岩手からも22名の参加者で行われました。岩手の新沼さんが優勝、さらに福島さんが3位等の栄冠に輝きました。また、今年度は13年度から始めた宮城県電友会のゴルフ仲間との親善大会が双方の調整がつかず中止となつてしまいました。27年度は9月に岩手で再会したいと考えています。最後は、11月の最終会後に花巻台温泉の吉野家で1年間の疲労回復と反省を兼ねてクラブ納めを行い来年度のスコアアップと健康増進へ新たな決意をしたところです。

開催状況及び参加者数等

・総会 3月10日 参加者23名  
・4月例会 4月11日 参加者33名  
優勝 佐藤 洋悦 準優勝 阿部 英雄  
・5月例会 5月9日 参加者36名  
優勝 及川 彌 準優勝 阿部 英雄  
・北三県大会 5月30日 参加者37名  
優勝 新沼 孝雄  
・6月例会 6月13日 参加者37名  
優勝 赤丸 秀雄 準優勝 黒澤 正人  
・7月例会 7月11日 台風直撃により中止  
・8月例会 8月1日 参加者33名

優勝 米沢 彪 準優勝 安部 智春

・9月例会 9月12日 参加者36名  
優勝 高橋 正光 準優勝 黒川 健児  
・10月例会 10月12日 参加者38名  
優勝 福島 昭司 準優勝 渡辺 一好  
・11月例会 11月17日 参加者36名  
優勝 千葉 博昭 準優勝 門脇 忠

(3)高松囲碁クラブ

平成26年4月26日総会後、12名の参加により定期大会を開催し新年度の活動をスタートさせた。クラブ活動状況は、例年通り4月、7月、10月、1月の定期大会(36名参加)、6月の北4県親善囲碁大会(盛岡市繋温泉にて8名参加)、1月の盛岡市長杯職場対抗戦(3名参加)、定例会/月1回(14名参加)となつていきます。

大会の成績等は、以下のとおりです。

定期大会成績 優勝 準優勝  
・4月 12名参加 黒川 健児 佐々木恭一  
・7月 9名参加 荒木田利明 小川 常博  
・10月 8名参加 永沢 昇 千葉 博志  
・1月 7名参加 小川 常博 永沢 昇  
・北4県親善囲碁大会  
(6月1日繋温泉清温荘) 8名参加 第3位  
・盛岡市長杯職場対抗戦  
(27年1月18日教育会館) 3名参加

Aチーム 黒川五段、村上四段、荒木田四段  
結果 予選勝上り 本戦で第3位

盛岡市長杯職場対抗戦は、本クラブはこれまで予選の壁を破れなかったが、今回本戦へ勝ち進み、見事第3位の成績をおさめました。北4県対抗戦では、3回戦まで4チーム同率という接戦であわや優勝かと思われましたが、最後4回戦で3位の結果となりました。

最近では、各大会等の成績が上がりに、個人個人の棋力向上が図られてきています。

(4)不來方釣りクラブ

26年度は、5月22日にラ・フランス館において総会を開催し、7月のカレイ釣りと一泊での岸壁釣り、10月には三陸吉浜でのヒラメ釣りと久慈方面に一泊での岸壁釣り、10月下旬に再び三陸吉浜でのヒラメ釣り、11月には毎年恒例の釣り教室を開催し、12月に愛真館に1泊し釣りクラブ忘年会を開催し1年を締めくくりました。

7月のカレイ釣りは5名が参加し、前日に久慈の古墳の湯に素泊まりし大漁祈願をして翌日に備えました。午前5時普代港から出船し15分程して仕掛け投入となりました。12時の終了までコンスタントにアタリがあり、全員50枚程の釣果がありました。恒例の釣り旅行は男性3名、女性3名の計6名が参加し、

碓石海岸の民宿海楽荘に一泊して、美味しい海の幸を堪能しながらのんびりと釣りを楽しみました。

10月のヒラメ釣りは予定した日が海の状況が悪く、翌日に変更し5名が参加して吉浜の萬福丸に乗船しました。通常は30m位の浅瀬でやりますが、まだ底荒れがしているという事で70m位の深場で行いました。エサもイワシを使っておりましたが、船のイケスの子サバを使って見たらこれが効果てき面で釣果に差がありました。上がってきたのは全て50センチオーバーで、81センチの大物もありました。

2回目の釣り旅行は8名が参加して、野田村の国民宿舎えぼし荘に宿泊し交流を深めると共に、久慈港の岸壁釣りでアジ、サバ、イワシが大漁でした。

恒例の釣り教室は8名参加し、前会長の金さんを講師にカレイの仕掛けづくり挑戦しました。残念なのは自分で作った仕掛けをまだ試していないことです。

愛真館での忘年会は11名が参加し、ゲーム



第6回釣り教室参加者

に熱中したり、釣り談義に華を咲かせて、夜の更けるのも忘れて楽しいひと時をすごしました。釣りクラブは「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに活動しておりますので一緒に楽しむ方をお待ちしております。

(5)版画サークル

サークルが発足してから21年になる。

会員は8名で、4月、12月の第2月曜日と第4月曜日を定例会として退職者サロンで実施している。主要な行事としては、OB余技作品展への出展と歳末に年賀状を版画で作成する事である。総会は、毎年新年会を兼ね例年「鈴禅」で行い、議事終了後に年賀状について及川先生から批評と指導を頂いている。

(6)麻雀同好会

平成26年度優勝者決定する!

今年度最終例会(第4回)が3月14日に市内大通りの雀荘で開催されました。昨年度より制定された年度優勝に向け24名(6卓)の会員が参加して、先ずは賑々しくゲームがスタートしました。

結果はいかに・・・?第3回までの合計得点で2位に付けていた細野直彦さんが、今回も安定した捌きで第3位に入賞し、年度総得点1,014点で逆転優勝の栄冠を収めました。準優勝には、第3回までの総合得点で4



平成26年度は次の行事を行いました。

- ① シーズン始めの打ち合わせ  
市内の飲食店 17名参加
- ② お花見  
角館・刺巻 21名参加
- ③ 納涼会  
市内の飲食店 21名参加
- ④ 紅葉散策  
鳴子溪谷 17名参加
- ⑤ 総会及び忘年会  
市内の飲食店 21名参加
- ⑨ 音楽を語りあう会

この会も16年経ち350回を越えました。音楽は全てテレビで見えています。演奏会ばかりでなく、有名な歌劇やバレエ、ジャズ(ピートルズ等)やシャンソン、フォークソングのライブなど、テレビで放送したものは何でも聴いています。

NHKは、毎年末に音楽祭を放送しています。昨年は名監督の指揮でした。素晴らしい曲演奏でした。それを録音して聴きました。また、毎年仙台フィルが正月にきて演奏会をしています。これを安い料金で鑑賞しています。

例会日は、原則として第2・第4金曜日で、時間は午後1時30分から2時間程度。場所はNTT岩手支店第3ビルにある退職者サロンです。いつも15名から20名程の出席があります。いつからでも参加OKです。

(10) インターネットを楽しむ会

定例活動

・パソコン教室の開催

- ① インターネットの楽しみ方
- ② 自由課題コース
- ③ Picasa3を使用したデジカメ写真の編集、活用
- ④ ムービーメーカーを使用して写真の動画を作成
- ⑤ OneDriveを使用してのクラウドコンピューティング活用
- ⑥ EXCELの活用
- ⑦ ウイルス対策ソフトについて

・ホームページの維持・管理

- ① 毎月上旬、編集・企画委員会によりHP「NTT岩手OBネット」の更新
- 定例外活動

- ① 「インターネットを楽しむ会」会員の拡大  
会員 3名増、9名減 現在39名
  - ② 会員のPCの買い替え及びそれに伴う設定指導、アドバイスの実施
- パソコンに詳しい方々を中心にPCを買い替えた会員に設定の指導、その他ソフトのインストール等またPCの環境の整備の相談のつております。

③ 講習用PCのOS変更

Windows XPのサポート終了のためWindows VISTAへの変更(5台)

体験用に1台のPCをVISTAからWindows 8.1に入替え

- ④ 26年度の恒例の懇親会 参加者80名  
毎月月末に開催しています。

各自のPCの問題点を出し合い、解決策のアドバイスをするなどお互い助け合っています。また いろいろな体験談からPCの相談役立つホームページの情報等で盛り上がっています。

IT情報交換の場として立ち寄ってみてください。

◆ 花巻電友会

◎ 第31回花巻電友会総会

平成27年5月18日、花巻電友会31回総会を会員45名が出席し市内「ホテル花城」において開催しました。

総会はNTT東日本ー東北岩手支店から藤原和仁総務担当課長をご来賓として迎え、外館祐輔事務局長の司会進行で、神山佑治会長の挨拶、お客様を代表し藤原



第31回総会模様

和仁総務担当課長からご祝辞を戴きました。

その後、田村秀夫君を議長に選出し次第に従い議案審議。平成26年度の活動報告、決算報告、そして平成27年度の活動計画及び予算案を審議し原案通り満場一致で可決されました。

また今年役員改選期に当たっており次の役員が改選されました。

辞任 会長 神山 佑治  
新任 会長 都鳥 良美

事務局次長 佐々木克政  
顧問 神山 佑治

◎震災復興を願う北三陸ジオパークへの旅

好天に恵まれた26年10月27日・28日の両日、花巻電友会サークル「イーハトーヴ電電(神山佑治代表世話人)」と退職者の会花巻地区協議会(渡辺軍治会長)共催による1泊レクを会員27名が参加し実施しました。

一行は秋色に染まる北上山地を抜け、復興が進む三陸ジオパークの一角、北三陸を6年振りに訪れました。

東日本大震災があつた3年前に1度訪れたこの地。そしてあの未曾有の大震災から3年。その後の復旧・復興を確かめたい、再び訪れることにより小なりと云えども復興の一助になるのではないかと、この会員の声に心えて6

年振りにほぼ同じ地区への1泊レクを企画しました。

一行がまず最初に訪れたのは、樹脂の化石として知られる日本最大の琥珀の産地久慈。琥珀とジオとの関係が学べる「久慈琥珀博物館」を見学。

その後、NHKの朝ドラで脚光を浴びた「あまちゃん」のロケ地、小袖海岸へ。そして北三陸の景勝地北山崎の黒崎海岸で休憩・自由散策した後、当日の宿泊地へ。大震災に遭遇し全壊した「ホテル羅賀荘」ではなく、新しく蘇つた「ホテル羅賀荘」が一行27名を暖かく迎えてくれました。

ここでは冬に漁期を迎えるアワビ、三



羅賀荘前での一行様

陸沖で捕れたイカ、良質なホタテ、地元名物イクラ、そしてメカブ等、これらをオリジナルの醤油味の漬け込み、アワビの踊り焼き、新鮮な地漁の刺身など、海の恵みたっぷりの、それも二の膳付きの贅沢な料理を存分に賞味・堪能。アルコールも入って会員達は大満足・満腹の態でした。

また翌朝は羅賀荘から眺める「日の出」に

感激。水平線から湧き上がる朝日、その数分後には雲間から差し込むキラキラ輝く太陽の光。会員達は「こんなの初めて観た！来てよかつたあ」と感嘆の声を上げながらホテルの窓から、或は防波堤に出て定置網漁の光景と併せてカメラのシャッターを盛んに押しまくり歓声を上げ感激に浸っておりました。

そしてこの日の行程は、復旧なった北三陸リアス線の乗車体験をしたいとの会員の希望を採り入れ、田野畑駅、島の越駅間の一駅のみでしたが乗車を楽しみました。

その後3年4ヵ月振りで復活した観光遊覧船で北山崎海岸断崖クルーズ。光を浴びてキラキラと輝く北山崎の海辺。観光船から仰ぎ見る海岸線高さ200mもの海岸段丘が連なる光景は正に圧巻、日本一の海岸美を堪能。太平洋の荒波が洗う奇岩怪石、ジオの威力が造り上げた複雑でダイナミックな海岸線。日本を代表するリアス海岸で、地球の営みによって隆起や沈降などを繰り返して、長い時間をかけて造り上げられた自然美が多くの人を魅了する。約1時間の船上観戦に参加者全員、船酔い(二日酔い)する人も無く大満足の態でした。

帰路は、復興が進む市街地等を車窓から眺めつつ三陸の名勝地「浄土ヶ浜」へ。透き通

るようなブルーが鮮やか景勝明媚を眺めながらちよつと早めの昼食。

浄土ヶ浜で時間に余裕ができたことから羅賀荘の運転手さんのご厚意で当初行程予定に無かった「宮古魚菜市场」を案内して戴きました。早速、男性陣も女性陣に負けじとお土産等のお買物に熱中。たつぷりと買い物しました。

宮古市でお腹も心も温め、更にお土産を持つての帰路は、三陸海岸を南下、釜石・遠野を経て無事花巻へ帰りました。

東日本大震災からの復旧復興に思いを込め、会員達は被災地の今を肌で感じた三陸復興国立公園への2日間の旅でした。

◎盛り沢山のアトラクションで盛会

電友会発足30周年記念祝賀会

26年11月21日、花巻南温泉峡渡り温泉「ホテルさつき」において、NTT花巻地区退職者交流会と併せ、花巻電友会発足30周年記念祝賀会を60名が出席し開催しました。

祝賀会に先立ち、まずは記念撮影。そして次第に従い、外館祐輔事務局長の総合司会のもと、瀬川隆子電友会副会長の挨拶。更には来賓を代表してNTT東日本―東北岩手支店藤原和仁総務担当課長からご祝辞を戴きました。

さていよいよアトラクションの開始。第一部のアトラクションは、花巻市野田在住で腹話術春風亭柳橋一門の藤村克信・恵子ご夫妻から個性のぬくもりが溢れる腹話術を約50分熱演して戴きました。



酔わないうちに雑壇へ勢揃

ご夫妻は国内は勿論、国外の活動も盛んに行われ過去3度に渡り「地球1周の旅」ピースボードに乗船し世界各国の都市に寄港し腹話術を披露・講演されておりますが、今回の演目はご主人

宮沢賢治の童話「注文の多い料理店」や「どんぐりと山猫」を、奥様からは客船で海外旅行した際の思い出話を長年の相棒人形と一体となったユーモアたつぷりの腹話術を披露して戴きました。

またご夫妻が海外旅行の際、趣味で集めた民族衣装(東南アジア、西欧、南米等)が披露された後、会員の中から男女各3名がわかモデルとなって民族衣装を纏い、ファッションショーの始まり。6名のモデルはホテルの舞台上にシナを作って登場し万雷の喝采を浴びておりました。

次にアトラクション第2弾は、数多くのステージを踏んでおられ北上市の「さくらホール」で定期演奏を行う等、地元では有名な市民合唱団「ぼこ・あ・ぼこシンガーズ」(鈴木康子氏ほか3名)の皆さんによる「うたの調べ」。普段は9名で歌っておられますが、今回はメンバーの都合により4名のみとなりました。ステージでは「花は咲く」など5曲を披露。心癒すハーモニー。声量があり息のぴったり合った正にクロートはだしの美しく澄んだ歌声が会場内を響き渡りました。

こちらも「アンコール」の聲が懸るなどいやしの音楽を繰り広げ盛況なショータイムでした。休憩を挟んで、いよいよ交流会。まずはその前に乾杯。乾杯の音頭は第3代会長を務められた石亀勇作さんに当時のエピソードなどを話して戴いた後、力強く乾杯の発生を戴きました。そしてアトラクション第3弾はビンゴゲームでのお楽しみ会。約4人に1人は豪華景品が当たるという実行委員の奮発もあり豊富な数が準備されたビンゴゲームに会場内は大いに沸き、当選者からも好評を得ておりました。更にアトラクション第4弾は恒例の宴の始

またご夫妻が海外旅行の際、趣味で集めた民族衣装(東南アジア、西欧、南米等)が披露された後、会員の中から男女各3名がわかモデルとなって民族衣装を纏い、ファッションショーの始まり。6名のモデルはホテルの舞台上にシナを作って登場し万雷の喝采を浴びておりました。

まり。

余興司会は今年も健在、お馴染み斉藤力夫君、市川牧子さん、佐々木克政君による軽妙な司会で出演者を次々に指名・紹介し座を盛り上げました。

及川和夫君のヤクザ踊り、でんでんひめの会メンバーによる手踊り、藤原和仁総務担当課長、片渕和人営業推進担当、腹話術をお世話下さいました増田浩敏様等の他、多くの会員のカラオケが次々と披露され予定時間ギリギリまで盛り上がりを見せた祝賀会でした。

会員達は、盛り沢山アトラクションや余興に酔いしれ、また帰りには、記念品として花巻電友会30周年記念と名入の「災害時用LEDパームラジオライト(サイレン付電池入り)」をお土産にし、大満足の態でした。

◎今年も明るく楽しく元氣よく

新春講演会と新年の集い

1月27日、花巻市内「ホテル花城」において平成27年の新春講演会と新年交賀会(退職者の会並びに電友会共催)に49名が参加し開催しました。

新春講演会は山本峯司退職者の会花巻地区協議会事務局長から講師紹介があり早速「人生いかに生きるべきか!」と題し、まなび生涯学習派遣講師林正文様にご講演をいただき

ました。

林様は29歳で高校教諭を退職され、家業である妙円寺住職として、また老人ホーム大谷荘や大谷幼稚園など3か所を経営され、80歳の現在、なお諸方で活動されておられる方でした。

演題は「人生いかに生きるべきか」と、ちよつと硬く難しそうな話を思い浮かべておりましたが、聴いている内についついその語りに引きこまれてしまう親しみやすい講話内容でした。

その一端を紹介しますと「人生は傍観者でなくて共感者として生きたい」と話され、次の10名言について氏の人生感を織り交ぜ語られました。

- ① 高いつもりで低いのが教養
  - ② 低いつもりで高いのが気位
  - ③ 深いつもりで浅いのが知識
  - ④ 浅いつもりで深いのが欲望
  - ⑤ 厚いつもりで薄いのが人情
  - ⑥ 薄いつもりで厚いのが面皮
  - ⑦ 強いつもりで弱いのが根性
  - ⑧ 弱いつもりで強いのが自我
  - ⑨ 多いつもりで少ないのが分別
  - ⑩ 少ないつもりで多いのが無駄
- 等のウンチクあるお話をされ、さすが元教

師そして宗教人らしく、その説法は我々の心に響きそして残る講話でした。

講演会後は、渡辺軍治退職者の会花巻地区協議会会長から新年に当たつての挨拶があった後、及川和夫君と市川牧子さんの初コンビによる司会で平成27年の新年交賀会が行われました。

会場のおちこちで、お互いの元氣な姿を喜び合い「今年も明るく楽しく元氣よく、よろしく!」との挨拶が飛び交っておりました。



講演をする講師の林正文様

余興もでんでんひめの会メンバー(本間多嘉子さん、瀬川隆子さん、中嶋雅子さん、市川和子さん)による息の合った躍りや男女数人がカラオケで得意の喉を披露。最後は昨年7月に故人となられた石川昌志さんを偲び、宴の最後にいつも彼が歌う「これから音頭」に合わせて会場内を参加者全員で輪躍りし、新年を祝い語らいつつ新春講演会及び交賀会を閉め括りました。

◎アルパトロスが3つも飛び出す

第14回パークG競技会

この時期としては絶好のコース日和の26年

11月4日、奥州市さくらの湯パークゴルフ場において会員16名が参加し、今シーズンのファイナルゲーム(第14回競技会)を36ホール、パー132で競い合いました。

サークル結成7年目、例会(概ね月2回)、競技会(年2回)を含め今年の最終ゲームとあつて皆さん腕を撫しての出場。

一球一打に善戦、苦戦、奮戦、熱戦、激戦と更には舌戦も加わり賑やかなゲーム展開。



決戦前のやや緊張顔の面々

「俺、今日は調子エエぞ」と語る人。「俺はイマイチ調子出ないなあ」、「前半スコアを落とし過ぎ、後半追いつけ切れなかった」と嘆く人。「俺なんかわずか1mのイーグルパットを2度も外し、あれでガツクリ来たな!」と相当悔しがっていた人等嬉々こもごも。ゴルフはその一球一打が勝負。「あの一打が入ってれば」、「あの一打がなかりせば」と痛恨の一打で泣き笑いするゲーム。

今競技会は珍しくホールインワンが1つも出ずじまいでしたが、何とアルバトロスを3人も打ち出すなど好スコアのゲーム展開。

男性陣ではハンデ差があるものの優勝者と準優勝とのスコア差はわずか一打差。

結果、男性の部は28アンダー、104のスコアで廻った神山佑治君が通算8勝をマーク。女性の部は常に上位入賞を果たして来た高橋孝子さんが堂々の通算7勝を飾りました。

第14回競技会の結果は次の通り。

・男性の部

優勝 神山 佑治 準優勝 外館 祐輔

・女性の部

優勝 高橋 孝子 準優勝 馬場シン子

◎26年度パークGクラブ納め

第14回競技会を戦い終えた会員達は「胆沢温泉さくら湯で」熱戦の汗を流した後、戦いの場を熱戦の芝生席から同温泉の畳席に場所を移し、またも舌戦を繰り広げました。

まずは乾杯。そして高橋一朗副会長から成績発表が行われ、男女優勝者にはそれぞれトロフィーと副賞を、準優勝者、第3位、ラツキー賞、当日賞、BB賞等の名入賞者に賞品が贈られました。

湯上がりの心地よい疲労感、ビールやお酒の酔いも手伝ってか、会員達の舌も滑らか。クラブ納めは忽ち陽気な宴へと変わり、今シーズンの奮戦談、珍プレー、好プレー、ホールインワン等の話題で盛り上がり、特に今年

は、水沢地区電友会の会との交流会が実施され盛り上がりを見せたことも話題となりました。

賑やかな、そして和やかな雰囲気の中にも今シーズンを惜しみつつ、来シーズンへの期待と意気込みを秘め合った26年度クラブ納め模様でした。

◎パークG第8回総会

4月10日、花巻電友会パークゴルフサークルの第8回総会を市内「みな食堂」において会員16名参加のもとに開催しました。

総会は高橋一朗副会長の司会で、外館祐輔会長の挨拶の後、議長に田村秀夫君を選出し議事に入り、事務局から26年度の活動報告、決算報告があり、また27年度の活動計画、予算計画が提案されました。

27年度の計画案では、規約の一部改正や活動日、ルールの一部変更などの提案がなされましたが、それぞれ原案通り満場一致で承認されました。

なお、欠員だった会計監査に豊山れい子さんを選任しました。

総会後は、懇親会があり今年の活動など、一時ゴルフ談義に花を咲かせました。

◎今季初、爽快ショット

27年度パークG第1回例会

いよいよ待ちに待ったシーズン到来。  
今年の第1回例会は4月20日、奥州市さくらの湯パークゴルフ場にシーズンを待ちかねた会員13名が馳せ参じ、今季初プレーを楽しみました。

会員達には約6か月振りの芝生。早速思い思いにスイングやグリーンの感触を確かめておりました。皆さん今年初めてクラブを握ったにも関わらず、そのブランドを感じさせない会心のショットを連発。あわやホールインワンのショットに「ナイスショット、惜しかったなあ」との声がかかるなど、皆さん笑顔で初プレーを満喫しておりました。



シーズン到来に張切る面々

### ◆釜石地区電友会

#### ◎ひな祭り茶話会

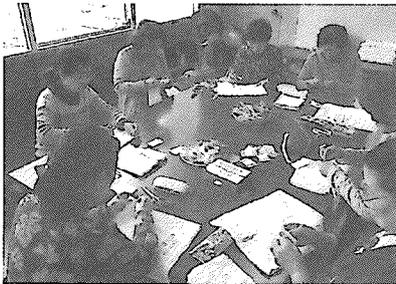
今年も恒例のひな祭り茶話会が、3月5日OBルームに於いて開催されました。1週間前に役員数名で飾り付けをしましたが、運用課時代からのおひなさまなので、傷みが激しくなってきた、飾り付けが終るとまずひと安

心です。おひなさまも「ありがとう」と言っている気がしました。

当日はお菓子、お抹茶を頂戴し、みんなでゲームを楽しみ、童心に返って大きな声で笑い、とても賑やかで楽しい1日でした。

#### ◎布きんと雑巾縫い

4月8日OBルームに於て、きれいな刺しゅう糸で縫う布きんと、タオルを使って縫う雑巾縫いをしました。毎年、年末に社会福祉協議会へ持参し、施設等で使っていた



ひと針ひと針心をこめて・・・

ております。雑巾もミシンで縫えば早く出来るのですが、一針一針ていねいに心をこめて工夫しながら縫っており、根気がいらいます。みなさん、針を持つ手が真剣なので、時々手を休め、お茶をいただき、おしゃべりをし、からだを休めながら和気あいあいとする作業はとてもはかどったようでした。



ひな祭り茶話会模様

### ◆遠野地区電友会

#### ◎盛大な歳祝いと新春の集い

毎年行われている労金友の会の行事である歳祝いと新春の集いが2月6日あえりあ遠野交流ホールで行われました。

NTTの建物に労金が入っているため私達は何事も労金の行事には自然と率先して協力している様に皆さんは思っているようです。今年も年男・年女を迎える方をまねいての新春の集いでした。参加人数の3分の1をNTTでしめるといふ重要な位置にありました。

いろんな団体の方達と笑い、語り過ぎやかな雰囲気でした。祝宴に入ると祝舞に始まり踊りの数々、カラオケ、吟詠服旅姿の「暎の母」等々……その中でも人生に涙あり(水戸黄門)の踊りはアンコール・アンコールでした。黄門様は労金支店長踊り子さんのハッピーは全部OBルームでみんなの手縫いをしてつくったものです。賑賑しい一時でした。



手縫いのハッピーで踊る“人生に涙あり”

◆水沢地区電電友の会

◎平成26年度総会開催

12月5日水沢地区電電友の会並びにNTT労組退職者の会水沢地区協議会の平成26年度総会を水沢サンパレスホテルで会員73名が出席して開催しました。

総会は、この1年間に亡くなられた会員に黙祷をさされた後、議長に今野弘さんを選出し議事に臨みました。議事は電電友の会及び退職者の会とも出席者の協力で円滑に進行し、議案すべてが満場一致で承認されました。その後、恒例のNTT・OB交流懇親会を開催しました。多くの会員が交流懇親会を楽しみにしており、今年は55名が参加して楽しいひと時を過ごすことができました。なお、今年は役員改選の年であり、新役員を選出しました。

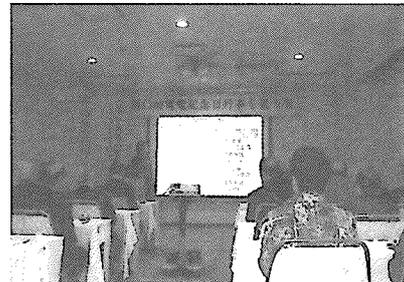


総会模様

◎電信電話記念日行事を祝う会

10月23日正午から奥州市水沢区のサンパレスホテルで来賓2名、会員37名合わせて39名が出席して開催しました。

祝う会は来賓のNTT東日本県南営業支店長の及川倉彦様から「NTT事業の現状について」ご講演をいただき、事業の厳しさと今後の展望について認識を新たにしました。



電信電話記念日行事を祝う会模様

祝賀会は会員の佐々木福雄さんの乾杯で始まり、久しぶりの再会に花が咲き、時間のたつのも忘れて盛り上がり再会を祈念して散会しました。

◎1円玉募金・小切手収集の御礼

35回目を迎えた1円玉募金と古切手の収集については12月5日に開催した総会時に会員の皆様の善意を取りまとめることができました。今年度の募金額は7,612円で、12月8日に古切手とともに奥州市社会福祉協議会に持参し寄付しました。この取組みについて社会福祉協議会の岩井憲男会長からNTT・OB会にお礼状をいただいております。また、古切手についても奥州市社会福祉協議会の及川静夫水沢支所長からお礼状をいただいております。古切手の活用については「岩手県社会福祉協議会・ボランティア・市民活動センター」で取りまとめた上で「公益財団法人日

本社会福祉弘済会」を通じて換券され個人宅で壊れて利用されなくなった車イスを修理して(奥州市では水沢工業高校機会科の生徒が取組)海外(アジア諸国)に輸送するまでの国内輸送費(成田空港まで)の一部に使われています。今後とも「1円玉募金・古切手収集」を続けていくこととしています。

◎サークル活動

(1) グランドゴルフ同好会

毎週水曜日を市内中学校跡地で練習を積み重ね26年度は年間33回となりました。NTT・OB会の各種大会に参加し好成績を納めています。①NTT・OB第1回水沢地区グランドゴルフ同好会会員交流大会②NTT・OBグランドゴルフ岩手県大会等多くの大会に積極的に参加しています。

(2) 花を楽しむ会

季節の花を楽しみ仲間の交流を深めるために、12月20日、7名の参加でクリスマス用「アレンジメントフラワー」作りを楽しみました。

(3) ITだべり会

毎月2回の講習会を、会員の講師で開催しています。26年度は22回の開催で参加者数214名になりました。また日帰り撮影会を兼ねて、デジカメとパソコン連携の学習のため今年は「平泉毛越寺」に遠征する予定です。

もちろん忘年会、夏のビアガーデンも賑やかに  
行い会員の交流を深めています。

(4) パークゴルフ同好会

昨年1月に結成以来、週1回の練習を重ね  
親睦交流大会を年2回開催しています。他地  
区との交流も深める予定です。毎週月曜日市  
内の「ふれあいの丘公園」「桜の湯」のパー  
クゴルフ場で実施し、家族も参加する等元氣  
で賑やかなサークルです。

◆ 宮古地区電友会

◎ 定期総会開催

会場にパッチワーク作品のお披露目

定例の「総会と懇親会」が26年12月3日、  
陸中海岸国立公園の閑寂な自然林の中に建つ  
「休憩村みやこ」で開催されました。宮古で  
は「退職者の会」と「電友会」はすべてが一  
緒で42名の参加で楽しいひと時を過ごしまし



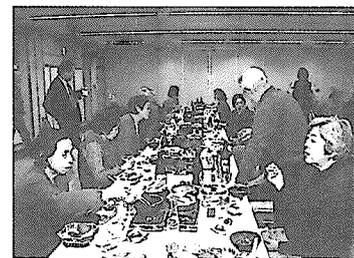
神妙な顔での総会

た。いつもの通り総会  
は異議なし!で早々に  
今年度の目標として  
「新サークル囲碁、麻  
雀クラブを立ち上げよ  
う。ボケ防止に最適!  
(募集中)そして、今

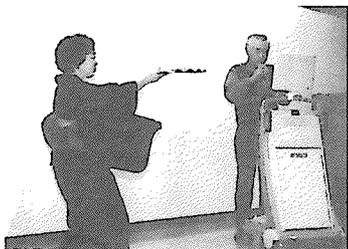
年は沿岸地区の文化講演会が当、宮古地区の  
担当になることから、希望するテーマ、講師  
等の紹介の提案がなさ  
れました。秋の頃を予  
定していますが、早々  
に決めなくては、と頭  
を絞っているこの頃で  
す。

懇親会は大広間に

移りいろいろの種類のアルコールでいつぱ  
い!網焼きのしゃぶしゃぶに雲丹ご飯でした。  
そして笑いもいっぱい!芸達者な人のオンパ  
レード。歌に合わせて身振り手振りお笑い芸  
人の達人の面々...。1年分の笑いをこ  
の一晚で消化したような賑わい。腹を抱えて  
の大笑いに会場沸き立ち、恒例になっている  
全員での輪踊りは忘れて抱腹絶倒となる程の  
盛況ぶりでした。(笑いはがん予防に最適で  
す)恒例になっている景品付きビンゴゲーム



食べてシャベットの交流会



唄ヨシ、躍りヨシ!!

では、自立支援のパン  
工房で造っているクッ  
キーやパンを全員が獲  
得!山型のパンは大き  
な袋2つにもなったり  
して大笑い。1位に  
なった方、大袋、家ま

で全部持ち帰ったでしょうか。

年に1度の全員集合の又とない機会です。  
来年は昔のたくさんの仲間と会えたら良いで  
すね。紙面を借りてご案内いたします。

会場には、パッチワークの仲間の作品が展  
示され見事な出来栄えに感動でした。絵のよ  
うな作品、大小、美しく、可愛い手作りの優  
しさに皆が手にとつて愛おしんで鑑賞しまし  
た。来年が楽しみです。バザー、オークショ  
ンは如何でしょうか...。ありがとうございます!!

◎ サークル活動

(1) グランドゴルフ

昨年 of 今号で書いた内容と殆んど同じで  
元氣のない状況を報告しなければならぬ。  
又々メンバーが減っているのだ。少子高齢化  
の一途を辿っている。新人の加入無し。昔の  
元氣な若者は?アチコチの負傷や病院通いで、  
かつての5分の1くらいの人數の時が多くな  
った。(4人~5名)

ほうほうで行われる大会で、優勝などして  
いた方々が昨年の暮れあたりから、急激に欠  
席となつたり出席の回數が減るようになって  
いる。しかし、NITTのGGクラブは宮古市  
の体協の依頼で市の同好会を立ち上げたメン  
バーである。チーフの東館さんは手術などし  
てスマートになつてはいるが頑張り続けてい

る。昨年は「宮古地区電友会結成20周年・退職者の会15周年」の記念イベントを計画してくれ、日帰りのグランドゴルフで親睦を図り楽しい記念行事となった。

震災の津波で樹木等がさらわれた市街の河川敷公園はほぼ元通りとなったような気もしていないではないが、GGの会場としては未だに使用出来ないでいる。校外の会場まではちよつと遠くラグビー場の片隅を借りて、週3回、宮古市の同好会のメンバーと一緒にバットを振っている。元の河川敷公園のカキツバタは息づいて来たが津波で押し寄せられた小路の砂は、未だに灰色のまま。自然の破壊は怖い。早くに元通りになった芝生の上で遊べたら・・・と願う。

## (2) パッチワークの会

結成して10年近くになるでしょうか。最初からのメンバーが殆んどで現在6名程で、月2回、第2・4月曜日にOBサロンに集まっています。(筆者の私は早くに脱落)。当初はOBの大先輩の指導を仰ぎながら、型紙を取って、皆同じものを作っていました。今ではそれぞれに好きな物を各自、仲間の研鑽を受けながら作っています。タペストリー等の大作に取り組んでいる人や手提げや、コップ敷や、額縁に入れたくなるような絵画風の可

愛らしい作品で色とりどり。お店に出したら直ぐに売れるのではないかと思います。

昨年暮れに行われた「総会」の席に展示してお披露目しました。見事な作品に出席者から「譲って欲しい」「これしかないからダメ」「今度ね」などの声の取引が聞かれました。

今は手芸店などで型紙や布のセットが売られているのですが、会の皆は古布やハギレを使った作品を心がけています。その方が本来のパッチワークであり、風合いが出ると云います。スバラシイ！上手になりました。

それよりも楽しいのはお喋りと、お茶タイムです。持ち寄った漬物や菓子で楽しんでます。「手を動かし、お喋りで笑い合いあつてボケを予防しましょう」皆さんOGサロンにいらしてください！待っています。

## (3) よもやまサークル(囲碁・麻雀サークル)

新サークル結成なる  
総会で提案のあった「囲碁と麻雀」のサークルが立ち上がりました。

今までも麻雀はサロンやOBの会員宅で数人で楽しんで行っていたのですが、全員に声がけし(総会時の提案、呼びかけ)で正式にサークル化されました。

原則、月2回(水曜日)声かけをして、集まった人数で実施することとしました。

現在、8名の会員ですが、今後多くの人が来てくれるものと、拡大にハリキッテおります。「指と頭を使う麻雀、囲碁は、認知症の予防に効果がある」と言う事で、施設などでも取り入れられていると聞きます。サロンにお出かけ下さい。月2回、週1回になるかも？賭け麻雀なのですか？高いのですか？賭けなしは面白くないと聞きますが、如何なものでしょう。部屋は禁煙にした方が良くと思いますよ。老婆心ながら・・・。そのうち私も岡目八目、見学にお邪魔させて頂きます。よろしく願います。

## ◆北上電友会

### ◎NTTと退職者との交流会開催

平成26年11月14日、市内ホテルに於いて退職者46名の出席を得てNTT岩手と北上地区退職者交流会を開催しました。

及川倉彦県南営業支店長、NTT労組岩手県グループ三浦清連絡会会長のご出席をいただきました。

はじめに石崎実行委員長から歓迎の挨拶があり、続いて及川倉彦様、三浦清様からお祝辞を頂戴いたしました。お話から競争激化の中でNTTグループが一体となって頑張っ

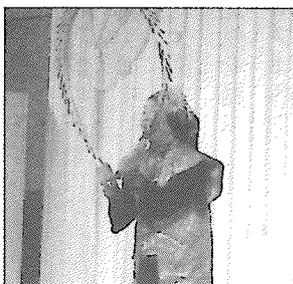


雨模様の中での清掃奉仕活動  
(開園94周年の展勝地)

4月11日、桜の名所であります北上展勝地で、今年も「桜まつり」前清掃活動を行いました。桜まつりは毎年4月15日から5月6日までですが、今年の開花は早く、市内ではもう開花

◎早朝の奉仕活動

まし合いなど熱気に包まれた楽しい時間はあつという間でしたが、予定の2時間を過ぎるころ、中締めの高橋貢雄実行委員長のユニークな「乾杯」は一層お互いの絆を強くして再会を誓いあいました。



「南京玉すだれ」の川辺邦子さん

いる様子を窺い知ることが出来ました。

余興のスタートは高橋孝市さんの仕舞からで、及川フミ子さん・木村妙子さんをはじめとする踊りとカラオケの数々、川辺邦子さんの「南京玉すだれ」と続き、みちのく芸能祭りの「北上おでんせ」を参加者全員で踊って締めくくるまで楽しい時間を過ごしました。余興気分

◎27年度定期総会開催

北上展勝地の桜の満開とほぼ一緒の4月18日、市内のホテルに於いて岩手支店からの来賓と会員47名の出席のもと開催されました。総会に先立ち、昨年総会以来亡くなられた会員へ黙祷を行いました。石崎会長からは、会員の動向と拡大について呼びかけがありました。来賓の及川県南営業支店長からは祝辞の後NTTの近況としてBフレッツ回線の販売状況と今後の方針が示されました。



総会で新役員紹介の石崎会長

議事に入り、議長に富田君を選出、議長就任のあいさつの後嶽間沢事務局長から26年度の活動報告が、高橋常任理事から決算報告、小松監事から会計監査報告、再び嶽間沢事務局長から27年度事業計画案、高橋常任幹事から27年度予算案が提案され、更に今年の新役員の選任が行われて、いずれも満場一致で承認されました。

新役員は次の通り

会長	柳 清
副会長	高橋 定雄 浅野 勝雄
常任理事	嶽間沢東一 菅原美佐子
監事	川辺 邦子 菊地 靖
理事	嶋 芳雄 赤川 周平
	高橋 義明 高橋 孝市
	及川 豊 高橋 一夫

総会終了後は来賓と懇親会を開催。高橋さんの「謡」に始まり、及川さん・木村さんを始めとする会員参加の踊りの数々、カラオケも終るころには予定の2時間もオーバーするほどに盛り上がりました。

懇親会の締めは恒例となっている「北上おでんせ」を出席者全員で踊って、大宴会はお開きとなりました。

◎サークル活動

(1) グラウンドゴルフサークル

私たちが普段グラウンドゴルフ場として使っている場所は3か所ありますが、その中の1つが名所旧跡となっていますので簡単に紹介してみたいと思います。

そこは北上市の郊外にあって名称を「樺山遺跡(樺山歴史の公園)」といいます。縄文時代の集落跡とみられるストーンサークルと竪穴式住居(復元)のある史跡公園として市民に親しまれています。なお国指定史跡になっっています。NHK・BSの「にっぽん縦断こころ旅」で火野正平が自転車であつて来て、この丘から遠く奥州山脈を眺めていたところが放映されたので、ご記憶の方も多いいと思います。参考までに、HPで検索してみると、広々とした芝生の公園が見られます。

春は芽吹く木々の上で四十雀等がさえずり夏はカブト虫やトンボ、蟬の採集に子供等が丘を駆け回り、秋は真っ赤な紅葉が彩るなど、自然と景観に恵まれた公園です。ここで清新な大気を吸い、緑の芝生を踏みしめてプレーをするグラウンドゴルフは格別なものがあります。

本題のサークルの活動状況ですが、4月から11月まで毎週火曜日と土曜日が定例の練習日になっています。サークル大会は年に4回開催し、各賞の表彰をしています。更に年間

を通して成績の良かった人については、1年間の慰労と反省で盛り上がる納会で表彰を行っています。

26年度の全体の実績をみると、練習と

大会合わせて実施日数が56日、参加延人数が700人でした。平均スコアは1ラウンド(8ホール)で



連続バーディーだ!

22.07打(前年22.39)の成績でした。着実に技術が向上しているようです。県大会では3人が入賞しましたが、まだまだ実力の発揮できない人が控えていますので次回に期待したいと思います。

「明るく楽しく元気よく」をサークルの合言葉に、集まれば和気あいあい、冗談を飛ばしながらグラウンドゴルフを楽しんでいます。今年度の各賞表彰は次のとおりです。

・サークル大会

- 第1回 優勝 高橋 孝子
- 第2回 優勝 高橋 孜
- 第3回 優勝 小野寺寿雄
- 第4回 優勝 及川 和男

・年間賞

- ベストグロス賞 菊地 靖

ホールインワン賞 鎌倉 功  
皆勤賞 鎌倉 功

(2)北上山楽会

残雪カタクリ一本桜

白かばー青ぞーら、みーなーみー風

とくれば言わずと知れた岩手出身の歌手、福田こうへい、いや新沼謙治、おつとと千昌夫「北国の春」の歌い出しですが、まさにこの情景を映したかのような、いやこの場所の為

の歌じゃないか、と思う所が今回紹介する、西和賀町(旧沢内村)の岩手県きつての安ヶ

沢カタクリ群生地です。今年度2回目に行動計画した彼の群生地は沢内のほぼ南北中間地

点で国道から車で西へ5分程と大変交通の便がいい場所にあり、駐車場も完備しております。

私共が訪れたのは現役時代はメーデーが想い出にある5月1日、無風快晴の日で金曜日でした。平日と言うのに関わらず何と人の

多い事、まるでどっかのホコテンかと思われる程の人の群生、良く見ると紫がカタクリの

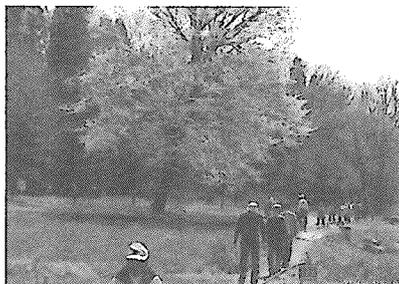
花の色と思いきや突然変異なのか数百に1く2本、純白の花が有ります、これを見つけれ

と願いが叶うとか、どうとか。又、岩鏡、辛夷水芭蕉、残雪、今が此の世の春とばかり腰

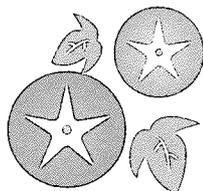
元にかたくりの絨毯を敷詰めた満開の一本桜、等々真に値千金。見逃しの無い様に、また溜

池には山椒魚の卵、まるで春夏秋冬が同居しており洒落でもないが飽きない1日を楽しんできました。今回の湯めぐりは沢内バーデンで湯につきり日頃の疲れを癒し、孫自慢や次の計画談話、またまた昔話に花を咲かせ40年も若返って鋭気を養って参りました。

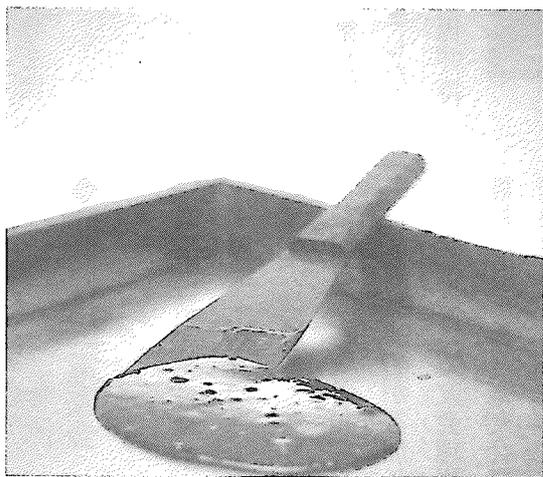
尚、皆さんも承知と思いますが国道107号線の湯田ダムの国道途中で土砂崩れが有り現在通行止めとなっております。う回路に高速秋田道が指定、北上西と湯田各インター間のみ無料通行となっております。急勾配の山の中腹を横断する国道で何時また崩落の可能性が有る為、5月現在復興見込みは未定とのことで、暫くかかる模様です。来春でも復旧可否は不明とのこと。かたくりは逃げません何時でも貴方をお待ちしています。



桜の下もカタクリ一杯



# I'm a Craftsman.



野球で言えば、勝負どころで代打として登場する職人肌の切り札といったところでしょうか。私たちの工場には、40年間ずっと働いている単色の印刷機があり、それを使い続けているスタッフがいます。近頃、お呼びがかかるのは年に数回。しかし、ここぞというときに、その力をフルに発揮して、注文通りの仕事をキチッとこなす。今や印刷機械もハイテク化が進み、人間が脇役のような感すらあります。しかし、機械が進化すればするほど、問われるのは機械を使いこなす人間の創造性のようです。最先端の機械が私たちの工場でもレギュラーとなった今、一つの古い機械を通して脈々と受け継がれている、クラフトマン・シップにこだわり続けていきたいと思えます。

 株式会社 **仙台紙工印刷**

Sendai Siko Printing Co., Ltd.

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3丁目1-14 TEL (022) 231-2245(代) FAX (022) 231-2247

企画・デザイン部 / TEL (022) 231-2251 FAX (022) 231-2252

E-mail: info@sendai-shiko.jp URL <http://www.sendai-shiko.jp>